

昭和五年三月四日

文 部 省 檢 定 濟

師範學校及高等女學校音樂科用



昭 和
女 子 音 樂 教 科 書

永 井 幸 次
田 中 銀 之 助
共 編

卷
之
四

大 阪 音 樂 學 校 樂 友 會
出 版 部 藏 版

別 れ

布 哇 民 謠

Moderato

別

れ

1. アヲ ヤギ イトヲタレ テ ワカ グサノ ベニミチ
2. ひば りは そらにうた ひ さく はなや まをおほ

ヌ ノド ケシ ハルノアシ タ サレ
ふ しづ けし はるのゆふ ベ され

ド ワレ ハカナシ ヤ イ マ ハ タ ヲ
ど われ はさびし や い ま は た を

シ マ ジ サ ケエヌアスノワカ レ ヲ マ
しまじ さ けえぬあすのわか れ を ま

サキクイ マセヨシ タ シノワガト モー
ささく い ませよし た し の わ が ト モー

イ マ ハ タ ヲ シ マ ジ サ ケエヌアスノワカ レ ヲ マ
い ま は た を し まじ さ けえぬあすのわか れ を ま

六四

別 れ

犬 童 球 溪

一、青柳絲條を垂れて
のどけし春の朝
『今はた惜しまじ
まささくいませよ
親しの我友』(折返し)

二、雲雀は空に歌ひ
しづけし春の夕べ
『今はた惜しまじ
まささくいませよ
親しの我友』(折返し)

若草野邊に満ちぬ
されど我れは悲しや
避け得ぬ明日の別れを

咲く花山を覆ふ
されど我は淋しや
避け得ぬ明日の別れを

別

れ

六五

